

ニュースリリース

グロービス、AIを使ったレポート採点支援システムで初の特許取得 次世代の社会人経営教育モデルの研究開発を加速

株式会社グロービス(東京都千代田区、代表取締役:堀義人)は、自社開発したAI(人工知能)による自然言語テキスト解析エンジン「GAIiDES (GLOBIS AI Document Evaluation System)」を搭載したレポート採点支援システムに関して、グロービス初となる特許を取得しました。

本レポート採点支援システムは、講師による採点を支援するために、AIがレポートの中から採点基準を満たす記述を抽出するというものです。仕組みとして、グロービス経営大学院で活用されている現在のレポート採点基準を詳細化し、各基準についての期待回答(教師データ)を集めてAIに学習させています。これにより、講師の採点作業負担が軽減されるとともに、受講生のレポートを解析することで教育コンテンツの改善等への活用が期待されます。グロービスAI経営教育研究所(GLOBIS AI Management Education Research Institute、略称GAIiMERi)で研究・開発された自然言語テキスト解析エンジン「GAIiDES」により実現したシステムであり、一般的なデータに加えて、グロービスが出版した書籍やオウンドメディア「GLOBIS 知見録」等の記事、さらには日本経済新聞の記事データをコーパスとして取り込むことで、ビジネス・経営に関する文脈に沿った分析を可能とします。

本技術が特許として認められた背景として、グロービスがこれまで経営知の教授法開発において均質化・標準化を目指し、その結果としてテクノロジーに変換可能としたことがあげられます。これは、長年のビジネススクールの運営における経験値の蓄積によって実現したものであり、経営教育の分野においてその教授法のAI化を実現したことは、世界的にも類まれな事例となります。

今回の特許取得にあたって、プロジェクト責任者を務めるファカルティ本部長/マネジング・ディレクターの君島朋子は、以下のように話しています。
「GAIiMERiでは、『テクノバート』を領域として教育する過程で、自らの業務もテクノバート化すべく、研究してきました。本特許はその大きな成果で、取得できて大変嬉しいです。今後、大学院生の皆さんが執筆するレポートを解析し、さらに教育に活かすための、画期的なツールとして、ますますの活用を進めていきたいと思えます」

グロービスは、2017年2月にGAIiMERiを設立しました。GAIiMERiは、国内最大のビジネススクールであるグロービス経営大学院、企業の人材育成や組織変革など教育現場から得られる知見と、AIをはじめとするデジタルテクノロジーや認知科学の発展がもたらすイノベーションを統合し、次世代の経営教育モデルの研究開発を推進する研究所です。所長にはグロービス経営大学院教授の鈴木健一が、アドバイザーボードには慶應義塾大学 環境情報学部教授・ヤフー株式会社CSOの安宅和人、東北大学大学院情報科学研究科教授 乾健太郎、東京大学大学院工学系研究科教授 松尾豊の3氏が就任しています。

グロービスは、今後もGAIiMERiの研究を活かし、最先端のテクノロジーを活用することで、一人でも多くのビジネスパーソンに最適な学びの場を提供してまいります。

(参考リリース):

https://www.globis.co.jp/news/release/20200721_globis.htmlhttps://www.globis.co.jp/news/release/20201116_globis.html

■「グロービスAI経営教育研究所」(GLOBIS AI Management Education Research Institute、略称GAIiMERi)の概要

【目的】国内最大のビジネススクールであるグロービス経営大学院、企業の人材育成や組織変革など教育現場から得られる知見と、AI(人工知能)をはじめとするデジタルテクノロジーや認知科学の発展がもたらすイノベーションを統合し、次世代の経営教育モデルの研究開発を推進する。

【開設】2017年2月

【体制】

<所長>

鈴木健一 グロービス経営大学院 教授

<アドバイザーボード>(五十音順、敬称略)

安宅和人 慶應義塾大学 環境情報学部教授・ヤフー株式会社CSO

乾健太郎 東北大学大学院情報科学研究科 教授

松尾豊 東京大学大学院工学系研究科 教授

◆グロービス (<https://www.globis.co.jp>)

グロービスは1992年の設立来、「経営に関するヒト・カネ・チエの生態系を創り、社会の創造と変革を行う」ことをビジョンに掲げ、各種事業展開を進めてきました。「ヒト」の面では、学校法人としての「グロービス経営大学院」ならびに、株式会社立のスクール「グロービス・エグゼクティブ・スクール」「グロービス・マネジメント・スクール」、企業内研修事業を行うグロービス・コーポレート・エデュケーションとeラーニングやオンラインクラスのほか定額制動画学習サービス「GLOBIS 学び放題」などを提供するグロービス・デジタル・プラットフォーム、「カネ」の面では、ベンチャー企業への投資・育成を行うベンチャー・キャピタル「グロービス・キャピタル・パートナーズ」、「チエ」の面では、出版事業ならびに情報発信サイト/アプリ「GLOBIS 知見録」により、これを推進しています。さらに社会に対する創造と変革を促進するため、一般社団法人G1によるカンファレンス運営、一般財団法人KIBOWによる震災復興支援および社会的インパクト投資を展開しています。

グロービス:

学校法人 グロービス経営大学院

・日本語(東京、大阪、名古屋、仙台、福岡、オンライン)／英語(東京、オンライン)

株式会社 グロービス

・グロービス・エグゼクティブ・スクール

・グロービス・マネジメント・スクール

・企業内研修

・出版／電子出版

・「GLOBIS 知見録」／「GLOBIS Insights」

・「GLOBIS 学び放題」／「GLOBIS Unlimited」

株式会社 グロービス・キャピタル・パートナーズ

顧彼思(上海)企業管理諮詢有限公司

GLOBIS ASIA CAMPUS PTE. LTD.

GLOBIS Thailand Co. Ltd.

GLOBIS USA Inc.

その他の活動:

・一般社団法人G1

・一般財団法人KIBOW

・株式会社茨城ロボッツ・スポーツエンターテインメント

【取材に関するお問い合わせ先】



グロービス 広報室 担当:田村 菜津紀、土橋 涼
E-MAIL: pr@globis.co.jp